

表 7 教育職員免許取得に関する履修方法等（教育学部教育学科 子ども発達教育専攻）

26年度入学生用

幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、「Ⅰ領域及び保育内容の指導法に関する科目」
「Ⅱ大学が独自に設定する科目」「Ⅲ教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」
「Ⅳ教育の基礎的理解に関する科目等」を履修する必要があります。各分類の必修科目及び選択科目と必要単位数は次の通りです。

幼稚園教諭一種免許

Ⅰ領域及び保育内容の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目 区 分		単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
領域に関する 専門的事項	健 康	16	子どもと健康	2		
	人間関係		子どもと人間関係	2		
	環 境		子どもと環境	2		
	言 葉		子どもと言葉	2		
	表 現		子どもと造形表現	2		
			子どもと音楽表現	2		
保育内容の指導法（情報機器 及び教材の活用を含む。）			保育内容総論	2		
			保育内容演習（健康）	2		
			保育内容演習（人間関係）	2		
			保育内容演習（環境）	2		
			保育内容演習（言葉）	2		
			保育内容演習（造形表現）	2		
			保育内容演習（音楽表現）	2		

備考 必修科目（26単位）を含み26単位を修得。

Ⅱ大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			
	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	保育の心理学		2	
	子ども家庭支援の心理学		2	
	子どもの理解と援助		1	

Ⅲ教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	保健体育 体育実技	1 1		
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅡ	2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2		
情報機器の操作		データサイエンス入門 情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ		1 1	

Ⅳ教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校経営論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育の方法と技術（ICT活用含む）	2		
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解の理論と方法	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習	5		(事前・事後指導を含む)
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小)	2		

備考 必修科目（25単位）を含み25単位を修得。

教育実習を履修するためには、原則として以下のA群のすべての科目と、B群から3科目以上の科目を修得済みでなければなりません。

A群：子どもと言葉、子どもと環境、子どもと健康、子どもと人間関係、保育内容総論、保育内容演習（言葉）、保育内容演習（健康）、保育内容演習（人間関係）、保育内容演習（環境）、教育原理、教職概論、教育心理学、教育課程論、教育の方法と技術（ICT活用含む）、初等教科教育法（国語）、初等教科教育法（算数）、初等教科教育法（社会）、初等教科教育法（理科）

B群：子どもと音楽表現、子どもと造形表現、保育内容演習（造形表現）、初等教科教育法（音楽）、初等教科教育法（図画工作）、初等教科教育法（体育）、特別活動の指導法

小学校教諭一種免許状を取得するためには、「Ⅰ教科及び教科の指導法に関する科目」「Ⅱ大学が独自に設定する科目」「Ⅲ教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」「Ⅳ教育の基礎的理解に関する科目等」を履修する必要があります。各分類の必修科目及び選択科目と必要単位数は次の通りです。なお、小学校の免許取得には、この他に介護等体験が必要です。

小学校教諭一種免許

Ⅰ教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目 区 分		単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	30	国語（小）		2	（書写を含む）
	社 会		社会（小）		2	
	算 数		算数（小）		2	
	理 科		理科（小）		2	
	生 活		生活（小）		2	
	音 楽		音楽（小）		2	
	図画工作		図画工作（小）		2	
	家 庭		家庭（小）		2	
	体 育		体育（小）		2	
	外国語		初等英語		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む）	国語（書写を含む。）		初等教科教育法（国語）	2		
	社 会		初等教科教育法（社会）	2		
	算 数		初等教科教育法（算数）	2		
	理 科		初等教科教育法（理科）	2		
	生 活		初等教科教育法（生活）	2		
	音 楽		初等教科教育法（音楽）	2		
	図画工作		初等教科教育法（図画工作）	2		
	家 庭		初等教科教育法（家庭）	2		
	体 育		初等教科教育法（体育）	2		
	外国語		初等教科教育法（英語）	2		

備考 必修科目（20単位）を含み30単位以上修得。

Ⅱ 大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める 科目区分等	左記に対応する開設授業科目			
	授 業 科 目	単位数		備 考
		必修	選択	
大学が独自に設定する科目	生涯学習論 教育福祉論		 	

Ⅲ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	保健体育 体育(小)	 2		
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅡ	2		
数理、データ活用及び 人工知能に関する 科目又は情報機 器 の操作	2	データサイエンス入門	2		
		情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ		 	

Ⅳ 教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
教育の基礎 的理解に関 する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史 及び思想	10	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内 容(チーム学校運営への対応を含 む。)		教職概論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営 的事項(学校と地域との連携及び学 校安全への対応を含む。)		学校経営論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程		教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及 び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリ キュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育論	2		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む (事前・事後指導を含む)
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1		
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	2		
	教育の方法及び技術		教育の方法と技術（ICT活用含む）	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法					
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	5				
	教育実習		教育実習	5		
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小）	2		

備考 必修科目（30単位）を含み30単位を修得。

教育実習を履修するためには、原則として以下のA群のすべての科目と、B群から3科目以上の科目を修得済みでなければなりません。

A群：子どもと言葉、子どもと環境、子どもと健康、子どもと人間関係、保育内容総論、保育内容演習（言葉）、保育内容演習（健康）、保育内容演習（人間関係）、保育内容演習（環境）、教育原理、教職概論、教育心理学、教育課程論、教育の方法と技術（ICT活用含む）、初等教科教育法（国語）、初等教科教育法（算数）、初等教科教育法（社会）、初等教科教育法（理科）

B群：子どもと音楽表現、子どもと造形表現、保育内容演習（造形表現）、初等教科教育法（音楽）、初等教科教育法（図画工作）、初等教科教育法（体育）、特別活動の指導法

特別支援学校教諭一種免許状（知・肢・病）を取得するためには、基礎となる免許状としての小学校一種免許状の取得に必要な単位を修得し、「Ⅰ特別支援教育に関する科目」を履修する必要があります。各分類の必修科目及び選択科目と必要単位数は次の通りです。

特別支援学校教諭一種免許（知・肢・病）

Ⅰ 特別支援教育に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科 目		単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
				必修	選択	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育の基礎	2		
特 別 支 援 教 育 領 域 に 関 する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理	2		
			知的障害者の生理・病理肢	2		
			体不自由者の心理・生理・病理病弱	2		
			者の心理・生理・病理	2		
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害者教育論	2		
			肢体不自由教育論	2		
			病弱教育の理論と実際	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		障害のアセスメント	2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	自閉症スペクトラム障害概論		2	
			学習障害・注意欠陥	2		
			多動性障害概論			
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目					
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		視覚障害教育総論	2		
			聴覚障害教育総論	2		
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		言語障害教育概論		2	
			発達障害児の指導法	2		

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			
科 目	単位数	授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	特別支援教育実習	3		(事前・事後指導を含む)

備考 必修科目（27単位）を含み27単位以上修得。

特別支援教育実習を履修するためには、以下の条件を満たしていなければなりません。

- ・ 3年生で小学校での教育実習を終えて、その単位を修得していること。
- ・ 原則として以下の科目の単位を修得済みであること。

特別支援教育の基礎、知的障害者の心理、知的障害者の生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、病弱者の心理・生理・病理、知的障害者教育論、病弱教育の理論と実際、障害のアセスメント、発達障害児の指導法、視覚障害教育総論、聴覚障害教育総論

※特別支援教育実習の履修者は原則20名とし、選抜は主に2年生秋学期までのGPAを用いて行う。